今人舎
IMAJINSHA

2020年6月版

8・15 朗読・収録プロジェクト

**海老名香葉子、北見けんいち、コシノヒロコ、
黒柳徹子、さいとう・たかを、里中満智子、
高倉健、ちばてつや、林家木久扇、古谷三敏、
三浦雄一郎、森田拳次、柳田邦男ほか、
2020年6月時点で
総勢159名の朗読収録を終えました。**（五十音順・敬称略）

漫画家・森田拳次先生の収録風景。

上記プロジェクトは、2004 年刊行の書籍『私の八月十五日～昭和二十年の絵手紙』を復刊するとともに、「私の八月十五日」シリーズとして続刊を刊行。あわせて、同シリーズに文・絵を寄せた寄稿者の朗読音声を残そうとするものです。

●漫画家・森田拳次先生らの声かけにより 2004 年に発行された書籍『私の八月十五日～昭和二十年の絵手紙』には、「終戦の日を、どこでどのように迎え、どう感じたか」をテーマに、漫画家の先生方による 124 点の絵と文章がおさめられていました。残念ながらすでに絶版になっていたため、戦後 70 年を前にした 2014 年、今人舎が復刊を決定。今人舎では漫画家らの思いを引き継ぎ、さらに発展させるため、新たな協力者を募り、書籍の刊行を続けています。

●今人舎では書籍の刊行と並行して、書籍に絵・文を寄せて下さった方々自らに、ご自身の文章を朗読していただき、音声を収録する試みを開始。2015 年 2 月、これを **8・15 朗読・収録プロジェクト**と名づけ、実行委員会を立ち上げました。今後も新たな協力者の文・絵を募り、全国を回って、一人一人に朗読をお願いしていきます。

●収録した朗読は、「音筆（おんぴつ）」という長さ 10cm ほどのペン型の IT 機器のみで再生できるようにします。先端を本の紙面にタッチすると著者の声が聞こえてきて、絵といっしょに鑑賞できます。

●書籍は、2019 年 7 月末時点で第 7 巻までを刊行（合計 197 名寄稿）。
2020 年は「戦後 75 年・平和祈念号」を刊行しました。
音筆は販売せず、公募の上、平和学習の教材としてお役立ていただける団体・施設・学校などへ本とセットにして寄贈しています。公募については下記「プロジェクト特設サイト」をご確認下さい。

お問い合わせ先：「8・15 朗読・収録プロジェクト」実行委員会
〒 186-0001　東京都国立市北 1-7-23　（株）今人舎内
TEL 042-575-8888　FAX 042-575-8886　E-mail nands@imajinsha.co.jp　Twitter @iamjinsha
プロジェクト特設サイト http://www.imajinsha.co.jp/s20pj/0815project_index.html
プロジェクト進行報告ブログ http://0815project.blogspot.com/

今人舎
IMAJINSHA